

吹田市医師会会員各位

吹田保健所より下記の如く文書が届きましたので送付させていただきます。
なお、吹田保健所管内でのインフルエンザについては、本日公衆衛生研究所より A 香港型インフルエンザウイルスであったとの連絡が保健所を通してありました。

平成 24 年 8 月 7 日

吹田市医師会長様

大阪府吹田保健所長

インフルエンザ患者の発生情報の周知について（依頼）

平素は保健所事業にご協力賜りありがとうございます。

さて、本日、吹田保健所管内の医療機関より、インフルエンザ（A 型）を発症した多数の患者を診たとの報告をうけました。

つきましては、地域での流行を防止するため、貴会会員の皆様へ下記につきまして注意喚起していただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. インフルエンザ様症状（突然の発熱、上気道炎症状、頭痛等）を呈する受診者につきましては、簡易キットによる検査を検討していただきますようお願いいたします。
2. 集団感染等が疑われる場合には、吹田保健所あてご報告いただきますようお願いいたします。

<参考>宮古毎日新聞 2012 年 8 月 5 日（抜粋）

<http://www.miyakomainichi.com/2012/08/38103/>

県内でインフルエンザが流行し、沖縄本島では注意報レベルに達している。宮古病院（安谷屋正明院長）は 3 日、臨時の会見を開き、2 日までに同院内で入院患者 6 人、病院職員 3 人の計 9 人がインフルエンザを発症したことを明らかにし、病院内流行の拡大防止を図る対策として、入院患者への見舞いなど、病院内への不必要な出入りを控えるよう住民に対し理解と協力を求めている。

同病院では先月 2 2 日にインフルエンザに感染した患者 1 人が確認されて以降、院内流行が広がっている。これまでに院内・外来を合わせて 1 5 8 件の検査を行ったが、うち 2 9 人に陽性反応が表れた。入院患者に対しては院内感染を防ぐ措置がとられているが、入院患者の見舞客がウイルスを持ち込んだ可能性が高い。

宮古管内での 7 月 2 3 ～ 2 9 日までのインフルエンザ定点観測患者数は 3. 2 5 人だが、同院では圏域内の流行を含めて予防策を講じたいとしている。

大阪府吹田保健所
地域保健課（感染症チーム）
〒564-0072
吹田市出口町 19-3
TEL 06-6339-2225
FAX 06-6339-2058